

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | |
|--------------|---|------------|----|-----------------------|
| ① 対象者 | 2013年1月1日から2015年12月31日の間に進展型小細胞肺癌に対してシスプラチン+イリノテカンまたはシスプラチン+エトポシドによる化学療法行われた患者 | | | |
| ② 研究課題名 | 進展型小細胞肺癌患者における化学療法誘発性好中球減少症と生存期間の関連検討 | | | |
| ③ 実施予定期間 | 承認日 ~ 2019年12月 | | | |
| ④ 実施機関 | 静岡県立大学 薬学部 | | | |
| ⑤ 研究代表者 | 氏名 | 伊藤 邦彦 | 所属 | 静岡県立大学 薬学部 |
| ⑥ 当院の研究代表者 | 氏名 | 石川 寛 | 所属 | 静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 |
| ⑦ 使用する検体・データ | 2013年1月1日から2015年12月31日の間に進展型小細胞肺癌に対してシスプラチン+イリノテカンまたはシスプラチン+エトポシドによる化学療法行われた患者さんの電子カルテデータ | | | |
| ⑧ 目的 | 進展型小細胞肺癌患者さんを対象として化学療法誘発性好中球減少症の発症と生存期間との関連を検討した大規模な検討はこれまでにありません。そのため、進展型小細胞肺癌患者さんにおいて化学療法誘発性好中球減少症の発症の有無と生存期間との関連を調査し、化学療法施行患者の予後因子を明らかにすることを目的として研究を行っております。 | | | |
| ⑨ 方法 | 電子カルテから患者情報（年齢、性別等）、臨床検査値（好中球等）、全生存期間等のデータを収集し解析を行い、化学療法誘発性好中球減少症の発症の有無と生存期間との関連を調査し、化学療法施行患者の予後因子を明らかにすることを調べます。 | | | |
| ⑩ 倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2017年5月15日 | | |
| ⑪ 公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | |
| ⑫ プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。 | | | |
| ⑬ 知的財産権 | 知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。 | | | |
| ⑭ 利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | |
| ⑮ 資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | |
| ⑯ お問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222（内線 3379） |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。